

## <第六波の感染・療養状況>

- 新規陽性者数 1 万人/日超過する大規模な感染が約 1 か月継続。【参考資料 1 P.3】  
**高齢者の入院患者が急増**（70代以上が入院患者数に占める割合 第五波 1 割強→第六波 7割弱）。【参考資料 1 P.15】
- 新型コロナ以外の原疾患を有する患者も多数発生。【参考資料 1 P.31】
- 医療機関・高齢者施設クラスターが多数発生。【参考資料 1 P.6.7】  
 医療機関クラスターの発生数は、**新型コロナ患者受入医療機関と非受入病院で各半数**。【参考資料 1 P.8】  
 高齢者施設入所者の陽性者のうち、**約9割が施設内療養**。【参考資料 1 P.9】
- 軽症中等症病床における70代以上の**入院患者の平均入院日数が第五波より長い**。【参考資料 1 P.19】  
 長期入院患者のうち、**A D L の低下や認知症が見られる患者が多く、退院等調整中の割合が約 5 割**。【参考資料 1 P.22】
- 軽症中等症病床がひっ迫**。【参考資料 1 P.12】
- 死亡例の 9 割以上が70代以上**。【参考資料 1 P.25,27,30】

## <感染・療養状況を踏まえた対応>

- 令和 4 年 3 月 22 日に「第七波に向けた保健所業務の重点化・医療療養体制の強化方針と取組」を策定。

以下方針に基づき、取組みを推進（取組状況については、【参考資料2-1】のとおり）。

«強化方針»

- 方針 1 陽性者に対する、保健所を介さない健康観察・初期治療体制の確保と、保健所業務のさらなる効率化
- 方針 2 高齢者施設に対する往診・支援体制の確保と、高齢者の療養フロー（かかりつけ医⇒入院⇒転退院）の確立・徹底
- 方針 3 確保病床を有しない病院も含めた“オール医療”の体制構築
- 方針 4 圏域単位・病病連携・病診連携に軸足を置いた入院調整
- 方針 5 転退院の促進

- 上記に加え、今後、第六波を上回る感染拡大に対応できるよう、以下の観点を踏まえ、医療療養体制を強化。

- 取組み① 診療・検査医療機関の充実
- 取組み② 急増が見込まれる自宅療養者への治療体制の充実
- 取組み③ 病床確保等医療提供体制の整備
- 取組み④ 要介護高齢者の入院・療養体制の更なる整備（ケア提供体制の充実に向けた支援等）や、高齢者施設等における医療支援の更なる強化 1

# 新型コロナウイルス感染症患者に対する今後の医療・療養体制の考え方について

## 第六波を上回る感染拡大を見据え、オミクロン株の特性を踏まえた「オール医療」の体制構築をすすめる。

※R4.4.28国事務連絡：オミクロン株の感染拡大の状況を踏まえると、かかりつけ患者や入院患者がコロナに感染した場合にも、引き続き、かかりつけの医療機関、当該入院患者が入院している医療機関で受診できることが望ましいと考えられることから、地域の医療機関で感染管理措置を講じる体制を構築することが重要

### 「オール医療」の体制構築に向けた取組み

※この他、「第七波に向けた保健所業務の重点化・医療療養体制の強化の方針と取組」(R4.3.22)に基づき、取組みを推進【参考資料2-1】

#### 取組み① 診療・検査医療機関の充実

令和4年5月10日「新型コロナウイルス感染症大阪府検査体制整備計画【改訂第3版】」策定済【参考資料2-5】

#### 取組実績等

- ①診療・検査医療機関の指定増（目標：現指定施設含め約3,100施設・約10,000件の能力増）
- ②日祝体制の強化

- ①2,439医療機関・診療所（5/10時点）【参考資料2-1】
- ※全医療機関に占める割合：府26%、全国34%（4/24時点）

#### 取組み② 自宅療養者への治療体制の充実

取組済【参考資料2-1】

- ①健康観察・初期治療を行う診療・検査医療機関の拡充、HER-SYS入力への推進
- ②かかりつけ医（外来）、往診医（在宅医療）による初期治療や訪問看護師による健康観察の実施
- ③自宅療養者がアクセスできる医療機関（外来診療病院、往診医療機関、オンライン診療など）の充実

- ①1,151医療機関・診療所（5/13時点）【参考資料2-1】
- HER-SYS入力率71.4%（5/8時点）【参考資料2-2】
- ②③ 診療・検査医療機関のうち、自宅療養者等への診療を行う医療機関（5/13時点）【参考資料2-1】
- コロナ診療 641、外来抗体治療 193 等

#### 取組み③ 病床確保・医療機関での備えの充実

- ①感染急拡大時に備えたさらなる病床確保を受入医療機関に要請【資料1-2】
- ②全病院に対し、自院患者が陽性となった場合の治療継続を要請し、そのための感染管理病床の備えを依頼【資料1-2】
- ③確保病床を有しない病院に対しては、感染対策や治療にかかる支援体制を構築【資料1-2、参考資料2-3】

- ①今後の取組み【資料1-2】
- ②3/18要請済【参考資料2-1】+今後の取組み【資料1-2】
- ③新型コロナ患者非受入病院連絡会議開催(4/5)
- 保健所圏域ごとに感染対策支援体制構築に向け取り組み中（研修会、個別支援等）【資料1-2、参考資料2-3】

#### 取組み④ 高齢者の療養体制の充実

- ①要介護高齢者に対応する医療施設・病床の整備【資料1-3】
- ②治療体制の強化や往診医療機関による往診体制の強化【参考資料2-4】
- ③高齢者施設でのコロナ治療に対応できる協力医療機関の拡充【参考資料2-4】

- ①今後の取組み【資料1-3】
- ②往診協力医療機関 119機関【参考資料2-4】
- ③対応件数精査中（5/13時点）【参考資料2-4】